

コメント管理表

美浜3号機、高浜1～4号機 感知器BF設計認

No	日付	対象号機	資料	NRAコメント	対応方針	反映すべき資料名及び反映内容 (基本設計方針含む)	説明資料名	回答日	対応状況 (継続 or済)	第1回補正	備考欄
1	2022/6/7	M3,T1～4	審査会合資料	共通ダクト内の温度及び煙濃度について、感知器の設置箇所から最も遠い場所についても感知できることを説明すること。また、最も遠い場所においても火災を確実に感知できること（技術的に妥当であること）を説明すること。	共通ダクト内に設置する感知器設計について、隣接エリアの感知器を兼用する設計に変更する。	補足説明資料	補足説明資料3-11	9/16	済	○	隣接エリアの感知器兼用は別コメントにて対応
2	2022/6/7	M3,T1～4	審査会合資料	共通ダクト内に感知器を設置する設計について、その設計を適用するダクトがどのエリアに繋がっているのか分かるように資料に示すこと。	共通ダクト内に設置する感知器設計について、隣接エリアの感知器を兼用する設計に変更する。	補足説明資料	補足説明資料3-11	9/16	済	○	隣接エリアの感知器兼用は別コメントにて対応
3	2022/6/7	T12	審査会合資料	T12の各種脱塩塔室で隣接エリアの火災感知器を兼用し設計基準②を確保する設計について資料に追加すること。	補足説明資料に記載して説明の上、第2回審査会合資料に記載する。	審査会合資料 補足説明資料	審査会合資料 補足説明資料			○	
4	2022/7/5	T34	審査会合資料	T34の合流ダクト前に設置する場所が適切ではない理由を資料に落とし込むこと。（「スペースがない」ことに対する具体的な記載がない）	共通ダクト内に設置する感知器設計について、隣接エリアの感知器を兼用する設計に変更する。	審査会合資料 補足説明資料	審査会合資料 補足説明資料	9/16	済	○	隣接エリアの感知器兼用は別コメントにて対応
5	2022/7/5	M3,T1～4	審査会合資料	各エリアの火災の消火方法や消火エリア等の消火性を含めた詳細設計について、審査資料に落とし込むこと。（火災源の特定、消火方法の考え方）	消火方法及び消火エリア等の消火性といった詳細設計について、審査資料及び補足説明資料に反映する。	審査会合資料 補足説明資料	審査会合資料 補足説明資料			○	
6	2022/7/5	M3,T1～4	審査会合資料	大飯3、4号機における審査実績について適切に反映すること。また、環境条件などの類型化を行い資料に反映すること。	大飯の設計について、各資料に反映する。また、類型化について、整理表を用いて示す。	審査会合資料 基本設計方針 火災防護に関する説明書 補足説明資料	審査会合資料 補足説明資料			○	
7	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	中央制御室で適切に監視できる設計について、別途説明すること。	火災感知設備による監視の全体像を作成し、それぞれ必要な範囲が監視できることを示す。	コメント回答資料 補足説明資料	コメント回答資料			○	
8	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	補足説明資料について、設計に変更がない箇所については、先行プラントの記載に合わせること。	大飯の最新版に合わせて順次修正する。	補足説明資料	補足説明資料			○	
9	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	火災感知器の設置方法のフローの「火災感知器を設置できる排気ダクトはあるか？」について、適正化すること。	フロー判断する際の観点を注記する。	コメント回答資料 補足説明資料	補足説明資料			○	
10	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	検証の説明については、排気ファンの運転状況を記載すること。	補足説明資料等に追記する。	補足説明資料	補足説明資料			○	
11	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	脱塩塔・フィルタ室における実態を踏まえた火災発生場所の特定方法及び消火方法（放射線量が高い場所を含むエリアでの消火含む。）について、補足説明資料に具体的に記載すること。また、視認性の観点においても記載すること。代表例について説明すること。	それぞれのエリアに対して図面、特定方法、消火方法等を追記する。	補足説明資料	補足説明資料			○	

コメント管理表

美浜3号機、高浜1～4号機 感知器BF設工認

No	日付	対象号機	資料	NRAコメント	対応方針	反映すべき資料名及び反映内容 (基本設計方針含む)	説明資料名	回答日	対応状況 (継続 or済)	第1回補正	備考欄
12	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	兼用する火災感知器を設置している隣接する場所が同一火災区域内か、火災区画内か火災区画外となるのか説明すること。	それぞれの状況を整理し、図面にて示す。	補足説明資料	補足説明資料			○	
13	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	原子炉格納容器内オペレーションフロアの火災感知器設計について、別途説明すること。(感知器等を設置することが可能な高さ等)	原子炉格納容器内オペレーティングフロアの火災感知器設計について、補足説明資料にて説明する。	補足説明資料	補足説明資料			○	
14	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	隣接する場所に設置された兼用する火災感知器について、早期の火災感知の観点から火災感知器の作動温度及び作動濃度について検討すること。ただし、誤動作防止の観点についても考慮すること。	上室に設置する火災感知器の作動温度及び作動濃度について検討し、説明する。	補足説明資料	補足説明資料			○	
15	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	今後の説明は基本設計方針とともに示すこと。また、共用部分の扱いについて注意すること。	基本設計方針と照らしながら各設計について説明する。	—	基本設計方針			○	
16	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	使用済樹脂貯蔵タンク室は大飯と設計が異なることから、別途説明すること。	使用済樹脂貯蔵タンク室の設計について別途説明する。	補足説明資料	補足説明資料			○	
17	2022/9/16	M3	コメント回答資料	消火設備用感知器を兼用する設計について、その差異を説明すること。また、消火設備用感知器は関連系となることから、その整理を説明すること。	差異について別途説明する。また、関連系となることから、対象条文の差異及び健全性の説明書についても説明する。	健全性の説明書 補足説明資料	健全性の説明書 補足説明資料			○	
18	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	脱塩塔・フィルタ室のAパターン、Bパターンに分ける必要性について検討すること。	場合分けする必要があることから、分けずに説明することとする。	補足説明資料	—			○	
19	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	先行プラントと変更がない設計については、提示可能なものから順次示すこと。	拝承。	補足説明資料	補足説明資料				
20	2022/9/16	M3,T1～4	コメント回答資料	今後は全体像と進捗が確認できるようにすること。	拝承。	スケジュール表 観点リスト	スケジュール表 観点リスト				
21	2022/9/27	T12	コメント回答資料	T12プラント再稼働工認と本設工認の関係の整理について前倒して説明すること。	補足説明資料にその関係の整理について記載し説明する。	補足説明資料 工事工程表	補足説明資料			○	
22	2022/9/27	M3	コメント回答資料	M3の消火設備の流用箇所について、記載を修正すること。	拝承。	スケジュール表 観点リスト	スケジュール表 観点リスト				
23	2022/9/27	M3,T1～4	コメント回答資料	火災感知器の設置個数が増えるため、非常用電源の容量設計の観点も説明すること。	補足説明資料に反映し、説明する。	補足説明資料	補足説明資料				
24	2022/9/27	M3,T1～4	観点リスト	○△×の凡例について適正化すること。(もれなく感知の達成手段が異なるなら「○」、違うのであれば「—」等)	観点リストの凡例について適正化する。	観点リスト	観点リスト				